

浩然

「ふるさとを愛し 自他を大切に
たくましく未来を拓く生徒の育成」

香美町立村岡中学校通信

No. 12 2019. 1. 8 (Tue.)

心機一転 勇躍邁進



平成31年が明けました。保護者の皆さまにおかれましては、旧年中は本校教育推進に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もいっそうのご支援をよろしくお願いたします。

昨年は、生徒も職員も一つになり、村岡中学校のよき伝統の踏襲と新たな創造を積み重ね、まさに「村中プライド」の醸成に力を注いでくれました。おかげさまで、校区内外の方々からいろいろな激励や共感のお言葉をいただき、本当にうれしい限りです。これも皆様方のお力添えのおかげと深く感謝しております。

さて、3学期の始業式で次のようなことを話しました。

一つ目は「志(こころざし)」です。今年の村岡中のキーワードにしたいと考えています。ご存知のように「こうしようと心に決めた目標・目的、望み」というような意味がありますが、どんな学校にしたいのか、どんな中学生、先輩になりたいのか、どんなことをしたいのか、ひいてはどんな生き方をしたいのか等、今まで以上に自分を見つめ、目標を持つことの大切さやあきらめない気持ちについて話しました。目の前にはっきりした目標を持つこと、それに向かってあきらめず頑張り抜くことは主体的に社会を生きていくための礎(いしずえ)になることを伝えたいのです。

そして、二つ目は「怨(じよ)の心」です。「思いやり・いつくしみ」という意味ですが、とりたてて人に優しくあろうと無理するのではなく、心の中から自然にほとばしる、人の本来持っている「あたたかさ」を伴う生活をして欲しいと願いました。これには「人とのつながりの大切さ。感謝の気持ち」ということも含めて話したつもりです。

特に3年生にとっては大変なときです。しかし、「大変」とは「大きく変わる」と書きます。大変なときこそ、自分が大きく変わるチャンスです。何かをしようとすれば当然困難もあります。「壁」も立ちふさがらざるでしょう。でも、その人が克服できないほどの「壁」は出てこない。そう信じてやりきりましょう！

「一日一日を大切に 一つ一つを大切に 一人一人を大切に」

今学期の予定をお知らせします。

1月は、11日に実力テスト・課題テストがあります。それを受けて16・17日は3年生最後の進路保護者会。これで公立高校や私学の受験先も決定します。関係生徒への面接練習、作文指導なども始まります。

2月は、1日に新入生対象に入学説明会。9日は私立高校入試があり、15日、推薦、特色選抜入試。21・22・25日の3日間は3年生期末考査。2月中旬から3月上旬にかけて高校では卒業式が続きます。いよいよ1年の終わり、別れの季節を感じる頃です。

3月8日、第10回卒業証書授与式。12日、公立一般入試。14・15日、1・2年生期末懇談会。

そして、いよいよ22日が平成30年度の修業式です。

1月は「行く」(往ぬ) → 2月は「逃げる」 → 3月は「去る」。3学期は、あっという間に終わってしまいます。だからこそ、今学期の持つ意味をしっかり理解し、行動に移してください。

YCE学生と国際交流会

年末のことになりますが、12月19日にライオンズクラブ国際協会が支援する留学制度(Youth Camp Exchange ユースキャンプ及び交換プログラム)により来日した学生たちと交流授業をもちました。

今年で3年目になります。2年1組では習字、2年2組では英語の授業を一緒に受けました。15歳から21歳までの学生23人と関係者10数人

を含め、教室はすし詰め状態でしたが、すぐに仲良くなり、横に座る学生に筆の持ち方や字を教えたり、英語で自己紹介や質問したりと楽しい時間を過ごしました。帰るときにはハグしたり、肩を組むなど意気投合。たくさん笑顔がはじけていました。



運動・文化面の活躍の跡

★兵庫県中学校新人卓球大会 (12/26~27 南あわじ市文化体育館)

【男子団体】

1回戦 VS 氷上(丹有) 3-0

2回戦 VS 荒牧(阪神) 1-3 **ベスト16 (優勝:荒牧中)**

【男子個人】

1回戦 田中 瑠紀(1年) VS 大井(一宮南・西播) 3-0

小谷 欣葵(2年) VS 山本(南淡・淡路) 3-2

福井 峻(2年) VS 菅野(安室・中播) 0-3

2回戦 田中 瑠紀(1年) VS 森野(小田・阪神) 3-0

小谷 欣葵(2年) VS 中村(三田学園・丹有) 2-3 惜敗

3回戦 田中 瑠紀(1年) VS 楞野(有野北・神戸) 2-3 惜敗 **ベスト16**

【男子ダブルス】

1回戦 今岡 功貴・今井 一歩(1年) VS 泉谷・中濱(自由が丘・東播) 0-3

【女子個人】

1回戦 今岡 未貴(2年) VS 高橋(魚住・東播) 0-3

★兵庫県アンサンブルコンテスト但馬地区大会(12/23 和田山ジュピターホール)

銀賞 香美町立村岡中学校 管楽八重奏「春はまほろば」

★ふれあいの祭典 兵庫短歌祭

佳作 田邊 怜久(2年)



あらた

新しき年の始めの初春の今日降る雪のいや重け吉事

これは、「万葉集」に収められている最後の和歌。大伴家持の歌です。「年の始めの今日、めでたく降る雪のようにますますよいことが積み重なってほしいものだ」という意味の歌です。

いつの時代も、人々は新しい年の始まりにあたって、期待と希望を抱いていたのでしょう。

